

みずほCustomer Desk Report 2022/03/09号 (As of 2022/03/08)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	115.49
TKY 9:00AM	115.38	1.0866	125.37	GBP/USD	1.3114
SYD-NY High	115.79	1.0958	126.73	AUD/USD	0.7329
SYD-NY Low	115.29	1.0849	125.18		
NY 5:00 PM	115.63	1.0894	126.09		
NY DOW	32,632.64	▲ 184.74	日本2年債	-0.0500	0.00bp
NASDAQ	12,795.55	▲ 35.41	日本10年債	0.1500	1.00bp
S&P	4,170.70	▲ 30.39	米国2年債	1.5998	4.55bp
日経平均	24,790.95	▲ 430.46	米国5年債	1.7753	7.54bp
TOPIX	1,759.86	▲ 34.17	米国10年債	1.8396	6.45bp
シカゴ日経先物	24,800.00	▲ 230.00	独10年債	0.1045	12.00bp
ロンドンFT	6,964.11	4.63	英10年債	1.4440	14.35bp
DAX	12,831.51	▲ 3.14	豪10年債	2.2120	11.10bp
ハンセン指数	20,765.87	▲ 291.76	USDJPY 1M Vol	7.85	▲0.33%
上海総合	3,293.53	▲ 79.33	USDJPY 3M Vol	7.70	▲0.15%
NY金	2,043.30	47.40	USDJPY 6M Vol	7.75	▲0.18%
WTI	123.70	4.30	USDJPY 1M 25RR	-1.35	Yen Call Over
CRB指数	309.122	4.89	EURJPY 3M Vol	11.72	▲0.57%
ドルインデックス	99.06	▲ 0.23	EURJPY 6M Vol	11.00	▲0.43%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想	
3月8日	16:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	1月	2.7%	0.5%
	19:00	欧 GDP(前期比/前年比)・確報	4Q	0.3%/4.6%	0.3%/4.6%
	22:30	米 貿易収支	1月	-\$89.7b	-\$87.3b
3月9日	00:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	1月	0.8%	0.8%
	00:00	米 卸売売上高(前月比)	1月	4.0%	1.0%

【本日の予定】

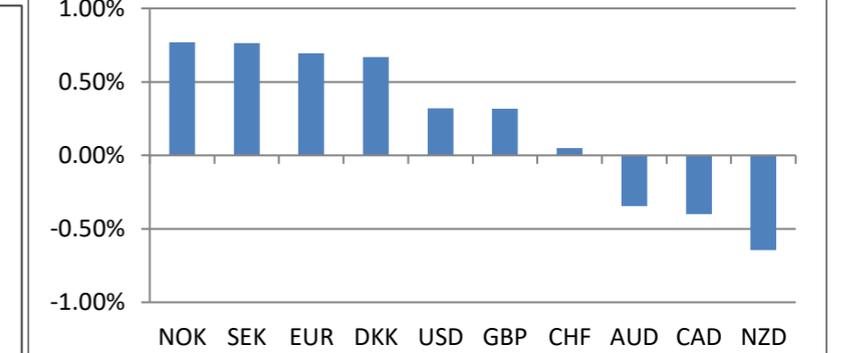
Date	Time	Event	予想	前回	
3月9日	08:50	日 GDP(年率/季調済/前期比)・確報	4Q	5.6%	5.4%
	08:50	日 GDP(季調済/前期比)・確報	4Q	1.4%	1.3%
	08:50	日 GDPデフレーター(前年比)・確報	4Q	-1.3%	-1.3%
	10:30	中 CPI(前年比)	2月	0.9%	0.9%

東京	東京時間のドル円は115.38レベルでオープン。マイナスで寄り付いた日経平均株価がプラスに転じる中で、ドル円は仲値にかけて115.50台まで上昇。しかしその後、日経平均株価が下落に転じる展開にドル円は上値重く推移し、結局115.45レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、115.45レベルでオープン。欧州株はまちまちの中でドル円は上昇、115.75まで買われ115.72レベルでNYに渡った。一方でユーロドルは、1.0856レベルでオープンすると直近の下落基調からの反発で本日は堅調推移、1.0922まで買われ1.0905レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場ではロシア・ウクライナ情勢に関する警戒感が残るものの、ユーロ円が下げ渋ったことからドル円の下値がサポートされ115.72レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ115.79まで戻すが、115.80-116.00は売りゾーンと意識されていることや、クロス円の売りに115.42まで下落する。その後は英国がロシア産の輸入の削減を発表し、バイデン大統領がロシアの原油とガス、エネルギーの輸入を禁止すると発表したが、ドル円の反応は限定的となるが株式市場が下げ渋る中、115.70まで戻す。その後はフランスのニュース会社がウクライナはNATOへの加盟を要求しないと伝えたことから、急速にドル売りが強まる一方、株式市場が大幅に上昇する展開に円も売られ、ドル円は狭いレンジでの推移が続く。終盤に掛けては狭いレンジでの推移が続き、115.63レベルでクローズした。一方、昨日1.0806まで下落したユーロドルは、1.0905レベルでNYオープン。朝方は一旦1.0925まで戻す局面もあったものの、ユーロ円が下落する中1.0872まで反落する。正午頃に前述のNATOの加盟を要求しないとのニュースを受け、軟調に推移していた株式市場が急速にプラス圏に戻す展開に1.0958まで戻す。しかしそれ以外のニュース会社が同じニュースを伝えず、信ぴょう性についての判断も別れる中、ロシアが特定モノと原材料の輸出入を禁じる法が法律化されたことから、ユーロドルは1.0894レベルまで反落しクローズした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	115.00-115.80	1.0850-1.0950	125.50-127.00

【マーケットインプレッション】

東京時間のドル円は115円台半ばでの小動き。ロシアとウクライナの不透明な状況が続く中、方向感のない展開となった。海外時間に入り、米株がプラスに転じるとドル円も一時115.79まで上昇も、その後は上値重く115.63でクローズ。本日のドル円も115円台半ばでのレンジ推移となるか。引き続きロシアとウクライナの不透明な状況が続く中、ドル・円ともに買われ膠着した展開となるか。本日は重要な経済指標等の発表は予定しておらず、明日米2月CPIの発表や、トルコにて行われるロシアとウクライナの外相会談を控える中、本日は動意に欠ける展開を予想する。引き続きインフレ懸念が高まる中、暴騰しているコモディティの価格に注意し地合いを見る流れとなろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 大谷・松木